

子ども海かいぎ

令和7年3月16日(日) 13:30~16:30

会場：和歌山県JAビル 2F ^{なごみ}和ホール
(和歌山市美園町5丁目1番地の1)

^{さんかひ}参加費：無料

^{きちょうこうえん}

基調講演

「今、海で起こっていること」

^{こうえんしゃ きむら たかし}
〈講演者〉木村 尚 氏 (NPO法人海辺つくり研究会理事)

「海がもたらす『旬』と『生物多様性』」

^{こうえんしゃ くすべ まさたか}
〈講演者〉楠部 真崇 氏 (和歌山工業高等専門学校 生物応用化学科 教授)



木村 尚 氏

小中学生による発表会

- 和歌山市立加太小学校 5・6年A組
- 和歌山市立雑賀小学校 5年1組
- 智辯学園和歌山小学校 5年1組、5年2組 (映像出演)
- 近畿大学附属和歌山中学校 1年



楠部 真崇 氏

^{かんらんしゃ}

観覧者申込方法



申込みは
こちらから

左記QRコードよりお申し込みください。

定員：100名程度 ^{ていど}(先着順)

申込期間：令和7年3月13日(木)まで

※無料の駐車場はご用意しておりません。
近隣有料駐車場または公共交通機関をご利用ください。

主催：和歌山市

子ども海かいぎ



木村 尚 きむら たかし

1956年神奈川県生まれ。海洋環境専門家。東海大学海洋学部海洋資源学科卒。東京湾の再生活動が続けながら、日本全国の海と海辺の再生に尽力。東京湾では、多くの参加者を募集し、アマモ場、藻場の再生、干潟の再生、ワカメの育成などを開催。NPO法人海辺づくり研究会理事(事務局長)、東京湾の環境をよくするために行動する会幹事、金沢八景-東京湾アマモ場再生会議、東京湾再生官民連携フォーラム委員、東京湾の環境を良くするために行動する会幹事、一般社団法人UMISUKE理事、など多数の市民活動団体に参加協力。

現在、日本テレビ系列放送の、ザ!鉄腕!DASH!!のダッシュ海岸のコーナーにレギュラー出演中。日本テレビの日本全国ブルーカーボンプロジェクトの番組ウミコイ監修。隔週刊つり情報に、沖釣り海遊学温暖化に向き合う日本の海連載中。

主な著書 『都会の里海 東京湾 人・文化・生き物 中公新書ラクレ』

『森、里、川、海をつなぐ自然再生 中央法規 共著』

『江戸前の魚食いねえ豊饒の海東京湾 東京新聞 共著』他



©Ari Takagi

末永 幸歩 すえなが ゆきほ

アート教育者

武蔵野美術大学造形学部卒業。東京学芸大学大学院教育学研究科修了。東京学芸大学個人研究員。中学校の美術教諭を経て、2020年に独立。各地の教育機関や企業で講演やワークショップを行う他、メディアでの提言、執筆などを通して、生きることや学ぶことの基盤となるアートの考え方を伝えている。著書に22万部超のベストセラー『「自分だけの答え」が見つかる 13歳からのアート思考』。

楠部 真崇 くすべ まさたか



《2005年》徳島大学大学院修了
(博士[工学])

《2012年》スクリップス海洋研究
所在外研究員

現在、和歌山工業高等専門学校
生物応用化学科 教授

[受賞歴]

- ◆2013年:第1回関西テックブランングランプリ創美工芸賞
- ◆2017年:エスベック環境研究奨励賞
- ◆2018年:わかやま環境賞特別賞
- ◆2018年:マリンテックグランプリ最優秀賞、三井化学賞

平井 研 ひらい けん



1978年大阪府生まれ。和歌山県環境学習アドバイザー、近畿大学・徳島大学大学院非常勤講師。大阪市立大学大学院都市系専攻修了。専門は沿岸生態系工学、海洋環境教育。2008年から環境教育に携わり、これまでに一緒に学んだ子供の数は5,000人を超える。

2020年には地元関係者と協働しながら現在も実施している「あさり姫プロジェクト」が第19回わかやま環境賞を受賞。2022年には「和歌山市教育功労者」として表彰される。

主催：和歌山市

《お問い合わせ先》テレビ和歌山 TEL.073-455-5721(平日10:00~18:00)